

大学公開講座開設のお知らせ

都留文科大学



▶ 昨年の公開講座

<第1部 豊かなくらしのために>

学習日程	学習課題	学習方法	講師名	場所
8月29日①	くらしと英語	講義	助教授 林 信義	文 化 館
9月5日②	くらしと英語	講義	助教授 林 信義	文 化 館
9月12日③	書 の 本 質	実習	講 師 宮沢 正明	本 学
9月19日④	書 の 本 質	実習	講 師 宮沢 正明	本 学

<第2部 教育問題を考える>

9月26日①	教育基本法の理念	講義	助教授 右崎 正博	文 化 館
	校 内 暴 力	講義	教 授 宗内 敦	
10月3日②	学校一その機能と役割一	講義	助教授 小林 重章	文 化 館
	現代の教育問題	講義	講 師 福田 誠治	
10月17日③	国際障害者年と障害児教育	講義	講 師 森 博俊	文 化 館
	国際婦人年と教育の課題	講義	助教授 三井須美子	
10月24日④	人間の教育を求めて	講演	学 長 大田 堯	文 化 館

いろいろな仕事をして生活している人々が、より豊かな生活や充実した仕事を求めてさまざまな努力をしております。その努力を、これまでも公開講座ではさまざまなテーマをとりあげてきました。今年もより豊かな生活を築くためのひとつとして、書道や外国語、外国文化について学ぶ第一部と、現在もつとも世間の関心を集めている教育問題をとりあげた第二部とで、公開講座を行うことになりました。参加者のみなさんも講義を聞くという受身の姿勢でなく、積極的に公開講座に参加していただくこと

をお願いしたいと思います。
ふるって参加してください。
昭和56年度公開講座要領

- 一、講座名
- 第一部 豊かなくらしのために
- 第二部 教育問題を考える
- 二、開設時期
- 八月二十九日(土)～十月二十四日(土) (十月十日は除く)
- 毎週土曜日の午後
- 三、学習場所
- 都留文科大学、都留市文化会館
- 四、募集人員 資格
- 五〇名程度 年齢十八歳以上
- 五、学習日程及び学習課題と講師名、別表のとおり。
- 六、受講料
- 資料代三、〇〇〇円(但し、一部または二部のみ受講の方は、一、五〇〇円)
- 七、受付期間及び受講申込み方法

八月三日(月)～八月二十日(月)

までに申込書に受講料を添え大
学広報室窓口へお申し込みくださ
い。申込用紙は、窓口にて用意して
あります。また、電話による受付
も可能です。なお、受講者数に制
限がありますので、先着申し込み
順で定員になり次第締切らせてい
たいただきます。詳細は、大学広報室
までお問い合わせください。

☎ 三三四三四一 広報室
都留技能訓練センター

受講者募集

「機械設備保守の
ための電気知識」

日 時 九月二日から九月十四日
までのうちの八日間

午後六時～午後八時五〇分

定 員 三〇人

受講料 一人 一、〇〇〇円

他にテキスト代一、〇〇〇円程
度がかかります。

締切日 八月二十四日

申込み方法 所定の入所願(当セ
ンターに用意してあります)に
必要事項を記入し受講料を添え
て申込んでください。

☎ 三三八九一一

なお、この講習は受講者多数の
ため第二回を開講するものです。

「職業訓練指導員の講習」

受講資格 (一)職業訓練法に基づ
一級技能検定の学科・実技試験
に合格した人。
(二)免許職種に関し、十五年以上
の実務経験のある人(免許取得

者には特典が与えられます。)

期 間 九月三・四・七・八・十
一の六日間。

時 間 午前八時三〇分から午後
五時五〇分まで(一日平均八時間
受講申込みの期限 八月二十七日
定 員 十五人に達した時は、そ
の時点で締切ります。

受講手数料(山梨県収入証紙)
三、〇〇〇円

交付手数料(山梨県収入証紙)
九〇〇円

申し込み等くわしいことは県立
都留技能訓練センター(三三八九
一一)にお問合せください。

つるでんでんモニターを
募集します

都留電報電話局では、つぎの要
領でモニターを募集しています。

一、モニター期間

五十六年九月～五十六年十一月
(三カ月間)

二、資 格

都留市内及び道志・秋山村に在
住の人で二〇歳以上の男女。

三、応募方法

「暮らしと電話」というテーマ
で原稿用紙一～二枚程度にま
め、住所、氏名、年齢、職業、
性別、家族構成、電話番号を記
入のうえ、八月二〇日までに送
付してください。

送付先 千四〇二 都留市上谷
三丁目一十六 都留電報電話
局 営業課 ☎二二一九九一
(着信無料)